

2020年7月14日

報道関係各位

株式会社ダイセル

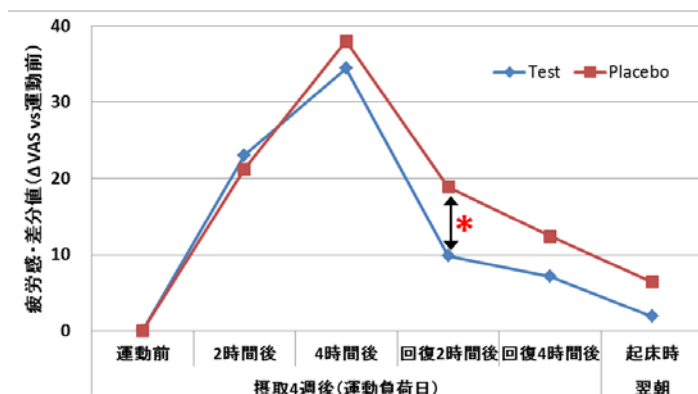
熟成にんにく成分「S-アリルシステイン」含有の食品素材を発売 ～臨床試験で抗疲労効果を確認済～

株式会社ダイセル(本社：大阪市北区、代表取締役社長：小河義美)は、熟成にんにく(黒にんにく)に含まれる機能性成分「S-アリルシステイン」(以下：「SAC」)を含む素材を開発し、販売を開始いたしました。

SACは抗酸化作用を持つことが知られており、にんにくには微量しか含まれませんが、にんにくを熟成させる過程で量が増える希少な成分です。これまでSACの高濃度化には長い熟成期間が必要でしたが、ダイセルは短期間で得る新規方法を開発し、製品化いたしました。

ダイセルは臨床試験で、SAC含有食品を4週間継続して摂取することにより、身体作業負荷によって生じた疲労感の回復が促進されることを確認いたしました*。現在、「抗疲労」の機能性表示の取得に向け、消費者庁に届出を行っております。

【図：臨床試験による疲労回復促進効果】



20名によるランダム化二重盲検クロスオーバー試験で、SAC含有食品を4週間摂取した群では運動後の疲労感が少ないことを確認。

出典：Jpn Pharmacol Ther(薬理と治療) vol.47,no.4,607-619(2019)

ダイセルは今後、SACの抗疲労効果のメカニズムについて、抗酸化を中心にさらなる研究を進めてまいります。また、抗酸化、抗疲労の食品を開発するメーカー様向けにこの素材の販売を行うとともに、素材を使った自社ブランドでのサプリメントの開発にも取り組んでおり、様々な環境変化の中で疲れを感じている方に役立てていただける商品を目指します。

ダイセルは今後も、皆様の「美と健康」に貢献する健康食品素材の開発を進めてまいります。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ダイセル

ヘルスケア SBU 健康食品 BU マーケティング部

TEL：03-6711-8213

*この成果は、2019年4月に発刊されたJpn Pharmacol Ther(薬理と治療) vol.47,no.4,607-619(2019)に掲載されました。